



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

博士課程教育リーディングプログラム(オールラウンド型)

PhD プロフェッショナル登龍門

モニター学生募集 (研究アシスタント)



博士課程教育リーディングプログラム(オールラウンド型)「PhD プロフェッショナル登龍門」では、2013 年秋に予定されている正規学生の採用に先立ち、プログラムの教育内容の一部を試行的に実施し、その結果の評価に基づいた内容の改善・再検討を行なうこととしました。

そのため、プログラムの活動の一部に参加し、その経験を踏まえて改善への提言を行なう**モニター学生を募集します**。

なお、モニター学生として有益な報告書を提出したものは、本プログラムのサテライト・メンバー(研究アシスタント)として、次年度以降優先的に採用されます。

対象

名古屋大学大学院の各研究科に在籍している大学院学生(創薬科学研究科・法学研究科実務法曹養成専攻を除く)。

採用予定人数

全体で約 80 名。

※ 研究科ごとに推薦可能な人数が定められています。各研究科の教務に確認してください。

待遇

研究アシスタントとして給与を支払う

期間

2013 年 1 月 1 日～3 月 31 日

応募締切

2012 年 12 月 7 日(金)

※ 研究科により、受付締切を早める場合があります。各研究科の教務に確認してください。

web: <http://www.super.nuqe.nagoya-u.ac.jp/leading/>
twitter: @PhDProfessional

モニター学生募集のお知らせ

期間

2013年1月1日～3月31日

職務

- (1) プログラムが実施する試行コースのうち少なくとも一つに参加し、その内容に関するモニター報告書を提出してください。
- 試行コースとしては、アメリカ・ノースカロライナ州における1週間程度の集中講義、モンゴルにおける1週間程度のフィールドワーク、ブリティッシュ・カウンシルによる英語講座、日本文化体験講座などが予定されています。
 - 試行コースのすべてに参加する必要はありません。学修等の日程に支障のないものだけに参加すれば結構ですが、期間中に最低でも一つのコースには参加してください。
 - 試行コースの参加費等は不要です。海外で行なわれるものについては、現地との往復に係る交通費、現地での宿泊費を大学が負担します。
- (2) プログラム全体に関して検討し、モニター報告書を提出してください。

待遇

名古屋大学の研究アシスタントとして、活動内容に応じた給与を支払います。

職務(2)に対して、週12時間の勤務時間を認定し、相当する給与を支払います(毎月65,472円)。

職務(1)に対して、試行コースの内容・時間に応じて超過勤務時間を認定し、相当する給与を支払います。

例：囲碁体験講座(90分)に参加+モニター報告書作成=4時間勤務(5,456円)

英語研修1コース(90分×8コマ)に参加+モニター報告書作成=15時間勤務(20,460円)

注意

- 超過勤務については、週あたり・月あたりの勤務時間に上限があります。詳細は各研究科教務に確認してください。
- 研究アシスタントの勤務時間については、他の謝金等による勤務時間と重複することは認められません。注意してください。

応募手続

以下の必要書類を、所属する研究科の教務を通じて「PhD 登龍門推進室設立準備室」に提出してください。

申請書(所定様式)

指導教員の推薦書(A4・書式自由)。封筒に入れて密封すること。

勤務時間管理表(所定様式)

※ 所定様式はリーディングプログラムのウェブサイト(下記)からダウンロードできます。

応募締切

2012年12月7日(金)《設立準備室到着》

- 研究科により、教務窓口での受付締切を早める場合があります。各研究科の教務に確認してください。
- 申請書に記載された志望理由および指導教員の推薦書に基づいて選考を行ない、採用者には12月14日(金)までに通知します。

リーディングプログラムの内容、および試行コースの詳細については、以下のウェブページを参照してください。
<http://www.super.nuqe.nagoya-u.ac.jp/leading/>
プログラムに関する最新情報・ウェブサイトの更新情報はtwitter(@PhDProfessional)で配信されます。